

# リは、てい、老上

編集発行：老上同和教育推進協議会

老上学区まちづくり協議会  
老上西学区まちづくり協議会

草津市野路町 520 Tel. 564-1430  
草津市矢橋町 526-1 Tel. 565-1995

## 『ひとを大切に♥』 ～思いやりの心を備える～

老上同和教育推進協議会 会長 久米田 豊子

新年早々から能登半島での大地震や飛行機事故など大規模な災害や事故が続いております。被害にあわれた方々には心よりお見舞いを申し上げます。

みなさんは災害への備えは十分でしょうか？  
そして目には見えない部分……人への思いやりへの備えはいかがでしょうか？

各町内会で開催いただきました学習懇談会では、すべての人の声が学びになります。

- ・正しく知らないと間違った受けとめや判断につながる
- ・無意識のうちに差別をしていることに気づかないことがある
- ・当たり前と思っていた決めつけや偏見に気づいた、等々……

老上同和教育推進協議会は、すべての差別をなくすため、差別を「許さない心」「なくしていく行動」ができるよう、研修会や懇談会を続けていくことで人権感覚を磨いていきます。



### 令和5年度 草津市人権作品

草津市立人権センターが市内の園児・児童・生徒・一般に募集し、総数7,537点の応募の中から選ばれた当学区の作品を紹介します。

### 最優秀作品

### ポスターの部



老上こども園 4歳児 黒川 権成

### 優秀作品

思いやり 相手を知ること 第一歩  
老上小学校 5年 澁川 彩

だめでしょ？ 勇気を出して 君に言う  
老上西小学校 4年 小島 千優羅

標語の部

令和5年度 草津市人権作品

人権作文



老上同和教育推進協議会では、毎年、学区内の小・中学校の児童・生徒に人権をテーマに作文を募集してきました。今回は、老上西小学校の代表として選ばれた作文を紹介します。

「たったひとことで」



老上西小学校 3年 いはら さくらこ 井原 桜子



わたしは道徳で「たったひとことで」というお話を学習しました。人は、ひとことで、ととてもきずつてしまうことを習いました。わたしが友だちに、「今日遊べる?」と聞いたら、「今日は友だちと遊ぶから、無理。」と言われて、とてもきずつきました。わたしは心の中で、「みんなでいっしょに遊べばいいじゃん。」と思いました。とくに「無理」という言葉が心にずしんときて、かなしかったです。そのとき、近くにいた友だちがその話を聞いて、「みんなでいっしょに遊べばいいんじゃない?」と言ってくれました。すると、わたしの心の中がチクチクになっていたのに、とてもうれしくなって晴れてきました。言ってくれた友だちは、いつもしっかり者で、決まりを守ってくれる人です。わたしは、「いつもありがとう。」と、小さい声で言いました。わたしはこれから、友だちがこまっていたら助けてあげて、「だいじょうぶ?」って言ってあげたいです。



ポスターの部

優秀作品



老上小 1年 くさな みつき 草名 美希



老上小 1年 にしの はるき 西野 晴貴



老上小 1年 かい しゅうま 甲斐 生真



老上小 1年 たむら みつき 田村 充希



老上西小 1年 にしの しずく 西野 月雫



老上西小 1年 やなせ ほうけん 柳瀬 芳賢



老上小 3年 うえの りお 上野 里桜



老上こども園 5歳児 かじやま だいすけ 梶山 大介



老上こども園 5歳児 いしはら えな 石橋 依和

## 湖州平

## 町内学習懇談会

## 新浜

12月9日、湖州平の町内学習懇談会を実施しました。

人権問題を取り上げたDVDを視聴後、グループに分かれて意見を出し合いました。

「普段気付かないうちに差別をする側に立っているかもしれない」

「今の社会はまだまだ差別がたくさんある」

「差別について常に意識を持って生活していく事が大切」などの意見がたくさん出て、この懇談会は普通に生活していたら差別となかなか向き合う機会がない私達にとって、とても良い学びの場となりました。



新浜町は町内に同和教育推進委員会があり、例年は防災訓練実施日に町内同和教育学習懇談会を開催しております。今年は会館の建替え工事のため、龍宮神社社務所にての開催となり、例年ですと町内各種委員会に参加要請し総員70数名の参加となるのですが、今年に限っては町役と副町役及び関係者20数名の懇談会になりました。

“わたしは変わることができる”のDVDを視聴後、参加者がそれぞれ感じた事を付箋メモに一枚一項目を原則に提出していただきます。それらを回収して司会者が内容を読み上げ、内容が似たような物を集めて掲示し、総評としてそれらをまとめるという方法で行ないました。他の方の意見も知ることができ参加者には好評ですが、議論までは行なえていない状況です。

## 老上小学校PTA



今年度はそれぞれのちがいを認め合うことの大切さ、優しい気持ちや差別に気付く力を育むことを目標に「十人十色～育もうやさしいキモチ気づけるココロ」をテーマに活動しました。

9月は「スマホと人権」について講師を招きお話を聞かせていただきその後参加された方で意見交換しました。身近なテーマであり皆さん熱心に話を聞いてくださいました。

2月には「落語から学ぶ《はみ出し者》」というテーマで同和問題を含む様々な人権問題を落語でお話してくださいました。

いずれも保護者が対象でしたが、ご家庭に持ち帰りお子さんと人権について話をするきっかけになれば良いと考えております。

## 町内学習懇談会推進者研修講座 第3講座

## ロクちゃんと考えよう ～私の気持ち～

草津市 人権擁護委員 奥井 照夫さん

8月10日(木) 19:30～

橋岡会館 「熱と光の館」



オクちゃんこと奥井先生は教職定年後、人権擁護委員としてご活躍中です。相談窓口『SOSミニレター』でのやりとりに先生の温かさが感じられます。相棒のロクちゃんとの掛け合いは、漫才のようであり悲哀も感じます。ロクちゃんに寄り添い気持ちを訊くかと思えば、説教されたり励まされたり気づかされたり……腹話術を通して楽しく人権を学ぶ機会となりました。

また、『感情を視覚化する』として、たくさんの絵や道具(ペットボトルも)を使って具体的に示していただきました。差別の不合理さに気づき、自分の感情をコントロールする術につながるようです。

この社会には多くの人権課題があり、偏見を持つ人の心を変えることは難しい。しかし人は変わると信じて……ほんの少しの勇気を持って……正しいことを知ろうとすることを続けてほしい。切なる願いを実現したいと心から思いました。

金子みすゞさんの詩の引用も印象的でした。

『みんなちがって みんないい』

# 人権を考えるつどい

## 私が歩んできた人生 ～人との出会いの中で～

矢橋ふたばこども園

園長 川口 順子さん

7月18日(火) 19:30～



先生が今まで歩んでこられた人生には、様々な出会いがありました。今でこそ、人権感覚を様々な角度から学ぶ機会がありますが、先生がご経験された当時は、今ほど人権について公に語られることもなく、自ら感じた不都合を自らの気持ちの持ちようでも乗り切ってきたことに、先生の'強さ'を感じました。自身を愛し、大切にされていたからこそその強さだと思いました。様々な困難を乗り越えられた「今」があるからでしょうか、最後に「様々な事があったけど、今は幸せを感じながら暮らしています」とおっしゃった言葉がとても印象的でした。

## 人権について考えよう ～小学校の人権教育から～

老上西小学校

校長 京近 武史さん

8月25日(金) 19:30～



子どもたちには差別なく、人に寄り添える人間になってほしいという願いのもと、自分自身を大切に思う**自尊感情の育成**に力を入れています。

最近では多様性が重要だと言われていますが、小学校の人権教育でも**個人の違いを認め合い、尊重し合うこと、誰もが大切にされ、誰一人取り残さないことの大切さ**を教えています。

また6年生は**部落差別**の学習を行い、中世の身分制度などの正しい理解を深め、**差別することはおかしい**ことを学んでいます。

京近校長の人権尊重に取り組む真摯な心に触れ、私たちも子どもたちに負けないように学び続けて行こうと思いを新たにしました。

### 県外研修

### 岐阜県養老町福祉センターを訪問

11月20日(月)に老上同推協委員で現地研修に行きました。今年と同和問題の早期解決に向けて我々一人ひとりが差別の現実を正しく知るために岐阜県養老町福祉センターを訪ねました。福祉センターは隣保館と児童館が併設されている施設になります。

最初の研修では福祉センターの所長から施設の概要と事業内容について説明を受け、多芸(たぎ)西部地区の地理的環境と歴史などについても教えていただきました。

養老町は同和対策審議会答申を受け、部落差別の根本的解決に取り組み、住環境整備・改良、貸付、就労相談、教育、および福祉などの諸事業を推進され、とりわけ住環境について大きな成果を出されておられると伺いました。

施設内での研修の後、フィールドワークに出かけ、多岐(たぎ)神社を訪れました。神社の沿革などの説明をいただき、通常は非公開の宝物、懸仏(かけぼとけ)、勅額(ちよくがく)、根来祭器(ねごろさいき)なども見せていただきました。地区の歴史についても学ぶことができ大変有意義な研修でした。



編集後記

今年度はコロナウイルス感染症が落ち着いてきたので、同推協の活動も計画通りにすべて行うことができました。町内学習懇談会は以前のように大勢の方が集まってお話をするところまでは戻ってはいませんが、早くそうなるように願っています。すべての差別がなくなるようにみなさんと共に活動していきます。